

活動名

バラの花壇とメダカの和風庭園づくり

活動の内容

市営地下鉄・藤が丘駅と市営藤が丘荘に隣接するバスターミナル側の「バラの花壇」と東側歩道の和風庭園「メダカの池」の2カ所の花壇による環境美化と憩いの空間形成に向けて2022年春から市営藤が丘荘自治会と地域住民により活動を開始。

2024年名古屋都市センター「まちづくり活動」事業の助成を受け、バラの栽培と庭造り専門家の助言、先行事例の調査、地域伝統産業の調査・協力依頼など、藤が丘駅周辺の環境美化に試行錯誤しながら取り組んでいます。



メッセージの自由記述

◎「まちづくりボランティア募集中」。

藤が丘f.ローズガーデンでは、仲間を募集中です。(毎月2回程度)

◎名古屋市内の公園にあるバラの花壇のボランティア活動事例の調査。

◎名古屋市内の地下鉄駅周辺の鳩の糞公害対策の情報提供。

◎地域商店街、企業、団体との連携。

◎f.ローズガーデンとアートのコラボレーション(調査中)

活動振り返り・今後の取り組み

・活動振り返り：

全員が藤が丘の環境美化の志でスタート。バラの苗は、住民やボランティアから提供された鉢植えのバラや苗で、当初は咲いたものの、昨夏は猛暑のため秋の開花が少なくバラ栽培の勉強会を開催。

和風庭園のメダカの池は、市民から好評を得られたが、いたずらや盗難、鳩の糞公害を受けている。成果は、和風庭園の背景となる廃棄瓦を愛知県陶器瓦工業組合から無償提供を受けている。

・今後の取り組み：

ビルの谷間で日照時間が少ない環境での栽培のノウハウを積み上げと継続的な勉強会の開催と先行事例の調査。ボランティア